

ニホンジカによる造林地被害に対する 新たな取組について



岐阜森林管理署

再造林箇所におけるニホンジカ対策

防護柵設置のみ



忌避剤
+
くくりわな



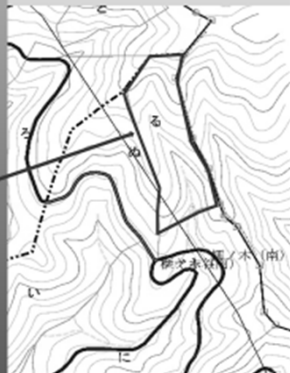
忌避剤塗布後に被害を受けたヒノキ捕獲木

防護だけではなく捕獲も平行して実施する

取組箇所位置関係



七宗国有林1241の林小班
(小班面積1.69HA)



取り組みの概要

★ くくり罠による捕獲作業

- 職員によるくくり罠の設置
- 造林地の外周の尾根等に30基のくくり罠を設置。

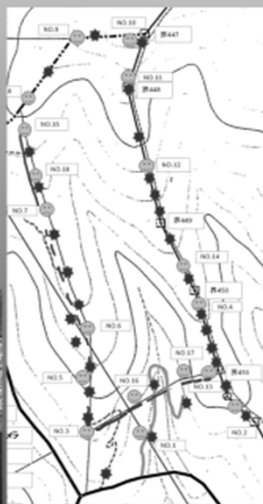
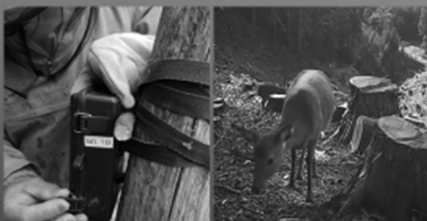


尾根沿いにくくり罠を設置する職員



😊 センサーカメラの設置

- 効率的な捕獲に向け、シカの進入経路やシカ道(移動ルート)を確認する。
- 植栽地周辺に合計18基を設置。



捕獲状況

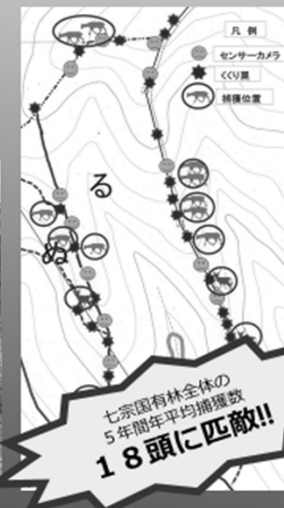
くくり罠設置期間
平成30年12月12日
～ 令和元年11月30日

捕獲頭数集計表

月	♂	♀	計
12月	1	1	
1月	3	3	
2月			
3月	2	2	
4月			
5月	1	1	2
6月			
7月	2	2	
8月			
9月	3	3	
10月	2	1	3
11月			
計	5	11	16



年間捕獲頭数
16頭



七宗国有林全体の
5年間年平均捕獲数
18頭に匹敵!!